

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成22年11月25日 (2010.11.25)

【公表番号】特表2010-507341 (P2010-507341A)
 【公表日】平成22年3月4日 (2010.3.4)
 【年通号数】公開・登録公報2010-009
 【出願番号】特願2009-533391 (P2009-533391)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 72/10 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 Q 7/00 5 5 7

H 0 4 Q 7/00 5 4 6

H 0 4 Q 7/00 5 5 2

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月7日 (2010.10.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

共有されたワイヤレス媒体において、リンク容量を動的に割当てするための方法であって

、

少なくとも 1 つの容量要求を受取るステップと、

少なくとも前記受取られた容量要求に基づき、少なくとも第 1 のノード (1 2) に利用可能であるワイヤレスリンク容量を制御するステップとを含む、方法。

【請求項 2】

ワイヤレスリンク容量を制御するステップは、

少なくとも前記容量要求に基づき、ワイヤレスリンク容量を割当てするステップと、

少なくとも前記第 1 のノード (1 2) にリンク構成データを送るステップとを含み、前記リンク構成データは、少なくとも前記第 1 のノード (1 2) に割当てられるリンク容量を少なくとも示す、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記容量要求は、最も高い優先度レベルでバッファリング (2 4 , 5 2) されるデータの量を示す値を含む、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

共有されるワイヤレス媒体において、リンク容量を動的に変更するための方法であって

、

バッファ (2 4 , 5 2) におけるデータから優先度情報を読取るステップと、

読取られた前記優先度情報から容量要求を作り出すステップと、

前記容量要求を送信するステップと、

リンク構成データを受取るステップとを含み、前記リンク構成データは少なくともある割当てられたリンク容量を示し、前記方法はさらに、

前記受取られたリンク容量の割当に準拠するようワイヤレスリンクを構成するステップを含む、方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0063

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0063】

要約して、この開示の概念を用いた結果得られる多くの利点が記載される。例示的な実施例の前述の記載は、説明および記載目的のために与えられる。余すところなく示すことを意図するものではなく、または開示された形態そのものに実施例を限定することを意図するものではない。上記の教示に照らし合わせて、自明である修正例または変形例が可能である。この開示の原理およびその実際の適用例を最もよく示すよう、実施例は選択および記載される。これにより、さまざまな実施例において、かつ考えられる特定の利用に適合されるようなさまざまな修正例とともに、当業者がこの開示を最もよく用いることが可能になる。この開示の範囲は、特許請求の範囲によって規定されることを意図する。

また、本発明は以下に記載する態様を含む。

(態様1)

共有されたワイヤレス媒体において、リンク容量を動的に割り当てるための方法であって、

少なくとも1つの容量要求を受取るステップと、

少なくとも前記受取られた容量要求に基づき、少なくとも第1のノード(12)に利用可能であるワイヤレスリンク容量を制御するステップとを含む、方法。

(態様2)

ワイヤレスリンク容量を制御するステップは、

少なくとも前記容量要求に基づき、ワイヤレスリンク容量を割り当てるステップと、少なくとも前記第1のノード(12)にリンク構成データを送るステップとを含み、前記リンク構成データは、少なくとも前記第1のノード(12)に割り当てられるリンク容量を少なくとも示す、態様1に記載の方法。

(態様3)

前記容量要求は、最も高い優先度レベルでバッファリング(24, 52)されるデータの量を示す値を含む、態様1に記載の方法。

(態様4)

前記容量要求はさらに、2番目に高い優先度レベルでバッファリング(24, 52)されるデータの量を示す値を含む、態様3に記載の方法。

(態様5)

前記容量要求はさらに、3番目に高い優先度レベルでバッファリング(24, 52)されるデータの量を示す値を含む、態様4に記載の方法。

(態様6)

前記容量要求はさらに、データが2番目に高い優先度レベルでバッファリング(24, 52)されるかどうかを示す値を含む、態様2に記載の方法。

(態様7)

前記容量要求はリンクフレームの部分であるヘッダデータから受取られる、態様1に記載の方法。

(態様8)

前記容量要求はネットワークパケットから受取られる、態様1に記載の方法。

(態様9)

共有されるワイヤレス媒体において、リンク容量を動的に変更するための方法であって、

バッファ(24, 52)におけるデータから優先度情報を読み取るステップと、

読み取られた前記優先度情報から容量要求を作り出すステップと、

前記容量要求を送信するステップと、

リンク構成データを受取るステップとを含み、前記リンク構成データは少なくともある

割当てられたリンク容量を示し、前記方法はさらに、

前記受取られたリンク容量の割当てに準拠するようワイヤレスリンクを構成するステップを含む、方法。

(態様 1 0)

前記容量要求は、最も高い優先度レベルでバッファリング (2 4 , 5 2) されるデータの量を示す値を含む、態様 9 に記載の方法。

(態様 1 1)

前記容量要求はさらに、2 番目に高い優先度レベルでバッファリング (2 4 , 5 2) されるデータの量を示す値を含む、態様 1 0 に記載の方法。

(態様 1 2)

前記容量要求はさらに、3 番目に高い優先度レベルでバッファリング (2 4 , 5 2) されるデータの量を示す値を含む、態様 1 1 に記載の方法。

(態様 1 3)

前記容量要求はさらに、データが 2 番目に高い優先度レベルでバッファリング (2 4 , 5 2) されるかどうかを示す値を含む、態様 1 0 に記載の方法。

(態様 1 4)

前記容量要求はリンクフレームの部分であるヘッダデータにおいて送信される、態様 9 に記載の方法。

(態様 1 5)

前記容量要求はネットワークパケットにおいて送信される、態様 9 に記載の方法。